

# 脳活性化リハビリテーション5原則

認知症の人へのリハビリテーション実施時の原則として開発→ケアにも、医療にも

項目	概要
快刺激	プログラムを楽しく実施して、参加者が笑顔でいる（ドパミン・セロトニン）
褒め合い	褒め合うことで、参加者・スタッフともに報酬系（ドパミン）が働く 感謝し合うも有効
コミュニケーション	双方向コミュニケーションで社会性を高める 不安低減（社会的認知・オキシトシン）
役割	参加者に役割があるプログラムで、主体的な参加を促進（生きがい、生きる意欲）、尊厳
失敗を防ぐ支援	成功体験で自信を高め、意欲向上 エラーレス・ラーニング（尊厳）

山口晴保: 総論：脳活性化リハビリテーション．認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント．第3版, 175-180, 協同医書出版社, 東京 (2016).

2022年に第4版に

山口晴保 & 山上徹也©

# 脳活性化リハビリテーション5原則



山口晴保 & 山上徹也©

## 脳活性化リハビリテーション施行の5原則

- \* 快刺激 → **笑顔とやる気**
- \* 褒め合う(感謝) → **やる気**
- \* 双方向コミュニケーション → **安心**
- \* 役割を演じる → **生きがいと尊厳**
- \* 失敗を防ぐ支援 → **自信とやる気**

認知症  
ポジティブ

前向きに  
意欲的に  
安心して  
楽しく  
生きる支援

山口晴保編著: 認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント. 4版, 協同医書, 2023

ウェブサイトは 山上徹也: [脳活性化リハビリテーションの5原則 - 群馬大学 山上徹也研究室 \(jimdofree.com\)](http://jimdofree.com)

脳活性化リハ5原則  
YouTubeで解説動画  
「山口晴保」で検索  
漫才形式で楽しく紹介  
前半7分間

ユーチューバーデビュー!



近日発売

# 作業回想法の例示



〈視覚・触覚刺激〉

## 準備

道具の名称や使い方を尋ね、**回想を促す**。楽しく会話。

**本人の作業**  
 今日のテーマを伝え「**やり方を教えてください**」と一人ひとりに**実演（お手本）**を促す。



〈手続き記憶〉

**ライフレビュー**  
 主役だった頃輝いていた私



〈自発性・意欲・満足・自尊心〉

**スタッフの作業**  
 スタッフ自らもやってみせ、**アドバイスを受ける**。

**終了**  
 一人ひとりに感想を尋ね、スタッフの感想と**感謝の気持ち**を伝える。

山口晴保 他：認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント．3版、2016